

# かわにし市議会だより

ホームページアドレス <http://www.city.kawanishi.hyogo.jp>

平成16年(2004年)10月31日  
NO.148

発行：川西市議会  
編集：広報委員会  
TEL 072-740-1255  
FAX 072-740-1318

## 平成16年度一般会計補正予算(第3回)など審議 〈地方分権推進〉国庫補助負担金等の改革実現を求め意見書提出



平成16年第5回定例市議会は、9月1日に招集され、28日に会期を終えました。

この定例市議会では、中央北地区整備事業に係る事業費の追加等を含む一般会計補正予算など、合計24の案件を審議しました。

また、本会議最終日には、「地方分権推進のための国庫補助負担金等に関する改革実現を求める意見書」など、2件の意見書を全会一致で可決し、直ちに関係大臣等へ送付しました。

第5回市議会(定例会)日程	第1日(9月1日)
	○会期の決定 ○平成15年度水道事業会計決算認定など〔10議案〕⇒市長提案説明
	〈議案熟読〉
	第2日(9月6日)
	○平成15年度水道事業会計決算認定など〔10議案〕⇒質疑・委員会付託 ○一般質問
	第3日(9月7日)
	○一般質問
	第4日(9月8日)
	○一般質問
	〈常任委員会審査〉 〈決算特別委員会審査〉
	第5日(9月21日)
	○平成15年度一般・特別会計決算認定〔9議案〕⇒市長提案説明 ○平成16年度一般会計補正予算〔1議案〕⇒市長提案説明・質疑・委員会付託
	〈常任委員会審査〉
	第6日(9月28日)
	○教育委員会委員の選任〔1議案〕⇒表決 ○平成15年度一般・特別会計決算認定〔9議案〕⇒質疑・付託
	〈決算特別委員会審査〉
	・・・継続審査
	○平成15年度水道事業会計決算認定など〔11議案〕⇒各委員長報告・質疑・討論・表決 ○意見書案〔2件〕⇒表決 ○請願〔1件〕⇒表決

### “皮革工場等”移転補償交渉にめど 中央北地区整備事業で活発な論議

この9月定例会では、「平成16年度一般会計補正予算(第3回)」を審議しました。

この補正は、中央北地区整備事業において、皮革工場等移転補償交渉にめどがついたことにより、市都市整備公社が借り入れる運営資金に係る市の損失補償額を変更するとともに、借り入れ手数料等を補正追加するものです。

この審議では、16年度に

都市整備公社が借り入れる事業運営資金を35億3000万円増額して138億円とし、償還期間の30年間、市が損失を補償しようとすることから、増額に至った経緯や市財政に及ぼす影響などが質されたほか、火打前処理場の稼働停止の見通しなどについて、極めて活発な議論が交わされました。

また、この定例会では、「災

害対応特殊救急自動車の買入れ」案件も審議しています。

これは、北消防署に配備している高規格救急自動車の老朽化に伴い、国庫補助を受けて、高度救命処置用資機材を装備した災害特殊救急自動車を購入するものです。

救急の出動件数が年々増加している中で、市民の生命を守るため救急隊員のさらなる活躍を期待します。

### 9月定例会

## 市議会の新しい体制決まる

10月25日・26日に開催した第6回臨時会で役員改選を行い、下記のとおり、市議会の新しい体制が決まりましたので、お知らせいたします。

議長		志水隆司			副議長		松田恭男			監査委員		西山博大		
議会運営委員会		◎安田末廣 安田忠司	○横谷弘務 中礼思無哉	向井陽子 角谷悠子	吉田進 多久和桂子	住田由之輔 黒田靖敏	特別委員会	飛行場対策 周辺整備調査	◎宮路尊士 土田忠	○住田由之輔 山口嘉和	倉谷八千子	岩田秀雄	志水隆司	
常任委員会	総務	◎菅原巖 多久和桂子	○江見輝男 山口嘉和	大谷真智子	西山博大	辻優		まちづくり 調査	◎北上哲仁 中礼思無哉	○土谷一郎 横谷弘務	村上祐章 安田末廣	西山博大	安田忠司	
	文教公企	◎梶田忠勝 土田忠	○倉谷八千子 久保義孝	松田恭男	土谷一郎	横谷弘務		広域ごみ 処理施設調査	◎吉田進 菅原巖	○角谷悠子 辻優	向井陽子 久保義孝	黒田美智	梶田忠勝	
	厚生経済	◎越田謙治郎 角谷悠子	○黒田靖敏 志水隆司	向井陽子 安田末廣	黒田美智	中礼思無哉		第二名神高速道路 周辺対策	◎多久和桂子 江見輝男	○大谷真智子 黒田靖敏	松田恭男	吉富幸夫	越田謙治郎	
	建設	◎吉富幸夫 住田由之輔	○岩田秀雄 宮路尊士	北上哲仁 安田忠司	村上祐章	吉田進		猪名川上流広域ごみ処理 施設組合議会議員	吉田進 土田忠	大谷真智子 多久和桂子	菅原巖 久保義孝	江見輝男 山口嘉和	岩田秀雄	
農業委員会委員		中礼思無哉	安田末廣											

◎は委員長、○は副委員長



# 一般質問

要旨

## 公園

## 地域交流の場“街区公園”

### 今後の整備方針を示せ

議員 近年、街区公園（街区内の居住者全体の利用を目的とする公園）では、子供が遊ぶ姿よりも、高齢者

などが地域交流の場として利用されている姿をよく見かける。

今後は、地域住民の福祉を重視した公園づくりを進める必要があると考えるがどうか。

土木部長 少子・高齢化が進行する中で、市民の皆さんの協力を得ながら、あらゆる世代が快適に利用できる公園にしていくなとを考え、地域住民の出会いの場や憩いの場としての施設改良などを進めてきている。

今後とも、地域の実情に応じた公園づくりを進めていきたい。



## 福祉

## 「育児支援家庭訪問事業」

### 実施できないか

議員 育児に自信をなくし、家に引きこもりがちな親は、児童虐待の予備軍になりかねないとも言われ、虐待防止の予防施策が必要であると思われる。

育児不安を軽減するためのボランティアを養成し、訪問活動による子育て支援事業を実施する考えはないか。

健康福祉部長 訪問による子育て支

援事業については、平成16年度に国において、新たに「育児支援家庭訪問事業」として創設されたところであり、組織づくりや人材確保などの面で、かなりの準備を要する大きな事業である。

今後、国・県の動向を見ながら、実施方策などについて研究していきたい。

## 福祉

## 増加する“民間”保育所や特別養護老人ホーム”

### 施設間交流など適切な指導・援助を

議員 市内には、民間法人が運営する特別養護老人ホームや保育所などが増えており、これらの施設に対しては、行政の責任において適切な指導・援助が必要である。

各施設間の交流など、よりよい介護や保育を進めるための具体的方策について伺いたい。

健康福祉部長 法人間の交流は情報

交換やサービスの質の向上を図る上で有効な方策であると考えている。

市としては、介護保険事業者の間で立ち上げが検討されている連絡会などに対し、側面的な支援を行うほか、民間保育所間、あるいは、公立保育所との交流を行うなどにより、相互に質の高い保育が実施できるよう努めていきたい。

## 再開発

## 中央北地区内の皮革産業

### 継続させる考えはないか

議員 皮革工場等移転補償事業において、市は工場を経営する事業主に対し、「工場全廃か、市の撤退か」の選択を迫り、工場全廃を前提に事業を推進している。

一部の事業主が汚水排水の停止に同意していないと聞き及んでいるが、市として、皮革産業を継続させてい

く考えはないか。

理事 今回の選択は、事業主にとって非常に厳しい選択であることは十分に認識しているが、現下の財政状況の下では、廃業に際する上物補償を行う一方で、火打前処理場を稼働させていくという選択は、到底、出るものではないと考えている。

一般質問は、本会議第2日目と第3日目、第4日目の3日間にわたり行われ、17人の議員が、66項目について質問しました。

これらの質問のうち、17項目について、質問と答弁の要旨を掲載しました。なお、要旨を掲載していない質問項目は、下段の「一般質問項目（掲載分を除く）」をご参照ください。

## 教育

## 児童・生徒の非常事態

### 携帯電話で情報提供を

議員 平成13年6月に発生した、大阪教育大学附属池田小学校における児童等殺傷事件以降、本市でも、さまざまな面で子供の安全に配慮されてきているが、子供に非常事態が発生した際に、保護者等に携帯電話で子供の情報を提供できないか。

教育振興部長 携帯電話を活用した

情報提供は、正確な情報を短時間で、多くの人に同時発信できるメリットがある。

本市でも、本年度から小学校1校で実施されているが、今後、各学校の実情等を十分に把握し、実施の条件が整った学校から順次、情報発信ができるよう支援していきたい。

## 教育

## 文化財資料館等の解説ボランティア

### 実施への対応方針を聞く

議員 平成13年第4回定例市議会において、文化財資料館などでの解説ボランティアについて質問した。

答弁では、実施に向けて検討することであったが、その後の検討内容について伺いたい。

生涯学習部長 本年11月より、ボランティア養成講座を開設することと

しており、広報かわにしに募集案内を掲載するとともに、公民館等に募集要領を配付し、ボランティア参加のPRに努める考えである。

また、養成講座終了後にはボランティア組織を設立し、主体的に市内文化財の解説等をしていただく予定である。

## 環境衛生

## 猪名川上流広域ごみ処理施設の建設予定地

### 用地買収価格に関する市の判断は

議員 現在、猪名川上流広域ごみ処理施設組合によって、施設建設予定地の用地買収が進められている。

その買収価格については、実勢価格に比べて高過ぎるとの声が上がっているが、市の判断を伺いたい。

美化推進部長 当該施設組合では、国の公示価格や県の基準地価格、近

隣の売買実例を基に、組合内に設置した「公有財産価格等審査会」において、建設予定地の標準地価格を決定し、管理者の決裁を経て個々の用地買収価格が決定されている。

こうした手順は、県や本市でも採用しており、適正に処理されているものと考えている。

## 環境衛生

## 南部・北部 両処理センター

### 「新ごみ処理施設」稼働後の撤去計画聞く

議員 全国には、稼働を終えたごみ処理施設が多数放置されており、その理由には、施設撤去に莫大な費用を要することなどが挙げられる。

本市の新ごみ処理施設稼働後における既存の処理施設撤去の考え方について伺いたい。

美化推進部長 平成16年度に、廃焼却炉の解体費に対する国庫補助制度が創設されたところである。

しかし、この補助制度は、解体跡地に廃棄物関連処理施設を一体的に整備する場合に限定されたものであり、市としては、既存施設の撤

去や跡地利用計画について、さらに検討していく必要があると考えている。



北部処理センター

#### 地方分権推進のための国庫補助負担金等に関する改革実現を求める意見書〈要旨〉

平成16年度の国の予算編成では、国の財政健全化方策が特化され、国と地方の信頼関係を著しく損ねる結果となったことは遺憾である。

こうした中、地方六団体は、政府から地方公共団体に対し、国庫補助負担金改革の具体案のとりまとめの要請がなされたことを受け、「国庫補助負担金等に関する改革案」を政府に提出したところである。

よって、当市議会は、三位一体改革に際し、政府が国と地方六団体との協議機関設置を改革の条件とするなど、地方分権の本旨にかつた改革が実現されるよう強く要望する。

#### 日本郵政公社の現行形態維持を求める意見書〈要旨〉

郵政事業が、国民の利便性の確保や福祉の増進などに寄与してきた中で、政府は郵政事業の民営化等に関する基本方針を閣議決定し、来年の通常国会には「郵政基本法案」を提出し成立を図る意向である。

「民営化」が実施されれば、不採算地域のサービスが切り捨てられ、国民生活全体に著しい影響を及ぼすほか、郵便のユニバーサルサービス機能の低下などが危惧される。

よって、当市議会は、政府が、現行の日本郵政公社の形態を維持しながら、郵政事業をさらに充実・発展されるよう強く要望する。

#### 本会議・委員会開催状況

7月
26日 ○文教公企常任委員協議会（市立小学校における選挙ビラの配布についてなど）
8月
5日 ○広域ごみ処理施設調査特別委員会（平成15年度猪名川上流広域ごみ処理施設組合予算の繰越明許費の報告についてなど）
9日 ○飛行場対策周辺整備調査特別委員会（大阪国際空港の今後の運用のあり方について）
16日 ○議会運営委員会行政視察（文京区・議会運営についてなど）
17日 ○議会運営委員会行政視察（浜松市・議会運営についてなど）
25日 ○議会運営委員会 ○まちづくり調査特別委員会（中央北地区整備事業について）
9月
1日 ○第5回市議会定例会（招集日） ○議会運営委員会

6日 ○第5回市議会定例会（第2日）
7日 ○第5回市議会定例会（第3日）
8日 ○第5回市議会定例会（第4日）
9日 ○総務常任委員会
10日 ○文教公企常任委員会
13日 ○厚生経済常任委員会 ○広域ごみ処理施設調査特別委員会（平成15年度猪名川上流広域ごみ処理施設組合歳入歳出決算認定についてなど）
14日 ○建設常任委員会
15日 ○公営企業会計決算審査特別委員会
17日 ○議会運営委員会
21日 ○第5回市議会定例会（第5日） ○議会運営委員会 ○議員協議会（教育委員会委員の選任について） ○総務常任委員会 ○建設常任委員会
28日 ○第5回市議会定例会（最終日） ○一般会計決算審査特別委員会 ○特別会計決算審査特別委員会

○議員協議会（教育委員会委員長選任あいさつ）
10月
8日 ○一般会計決算審査特別委員会
12日 ○一般会計決算審査特別委員会
13日 ○一般会計決算審査特別委員会 ○広域ごみ処理施設調査特別委員会（「猪名川上流広域ごみ処理施設建設事業 環境影響評価準備書」に対する川西市長意見の説明について）
14日 ○特別会計決算審査特別委員会
18日 ○議会運営委員会
21日 ○建設常任委員協議会（北雲雀丘（宝塚市域）の土地利用について）
22日 ○広報委員会
25日 ○第6回市議会臨時会（招集日） ○議会運営委員会 ○議員協議会（監査委員の選挙について）
26日 ○第6回市議会臨時会（最終日） ○議会運営委員会

#### 第6回臨時市議会

第6回臨時市議会が、10月25日・26日の2日間の会期で開かれ、閉会中に特別委員会で審査していた平成15年度一般会計・特別会計決算について審議し、いずれも決算書のとおり認定しています。

また、市議会の役員改選も行いましたが、正副議長をはじめ、各委員会等の新たな構成については、1面下段の表をご参照ください。



## 消防 救急救命士の特定行為 技術向上への対策は

**議員** 心肺停止状態にある傷病者の救命効果を上げるには、救急救命士による搬送時の救命処置が極めて重要となる。

本市における救急救命士の特定行為（救急救命士が行える救命処置）の範囲や技術向上対策について伺いたい。

**消防長** 本市の救急救命士の特定行為は、除細動（心肺蘇生行為）、専用器具を用いた気道確保、静脈路確保の3項目で、平成15年度の特定行為総数は62件である。



高規格救急自動車内

技能向上対策としては、全救急救命士を病院実習やステップアップ研修、あるいは、ドクターカー同乗実習等に参加させ、医学的知識や技術の向上を目指している。

## 企画政策 公施設の管理方法 指定管理者制度へ 今後の対応方針を聞く

**議員** 「公の施設」の管理方法については、昨年の地方自治法の改正に伴い、これまでの「管理委託制度（委託先は公的団体に限定）」から、「指定管理者制度（委託先は民間事業者やボランティア団体等まで拡大）」へ2006年9月までに移行される。

当該制度の導入に向けた市の基本的な考え方を伺いたい。

**企画財政部長** 今回の法改正の趣旨は、民間経営の柔軟な発想やノウハウを取り入れることで、経費の縮減を図りながら質の高いサービスが提供できるなどの点が挙げられている。

市としては、これらの趣旨を踏まえ、利用者と市にメリットが生じることを第一義とし、今後の具体的な対応方針を決定していく考えである。

## 総務 “民間企業等への職員派遣研修” 導入に向けた検討状況は

**議員** 厳しい財政状況が続く中で、これからの行政経営は、職員一人ひとりの力をいかに育成し、その能力を発揮させるかが重要である。

平成14年12月定例会で、民間企業等への職員派遣研修について一般質問を

## 災害対策 自然災害時の緊急避難通知 市民への伝達方法ただす

**議員** 本年は、特に降雨による災害が全国各地で発生し、避難勧告が届かずに被災された方もおられるように聞いている。

自然災害時の市民への緊急避難通知の伝達方法を伺いたい。

**総務部長** 市の地域防災計画では、避難準備、避難勧告、避難指示の三段階を

想定し、テレビ・ラジオ、広報車、あるいは、口頭連絡などで伝達することになっているが、これらが十分機能しない場合も想定しながら、携帯電話等のメール機能の活用や自主防災組織等への連絡体制を整備するとともに、独居老人の方などへの対応にも配慮していきたい。

## 住宅 「特定優良賃貸住宅」 空き家対策を問う

**議員** 本市の特定優良賃貸住宅（川西ゆうあい住宅）7団地の空き家率は、平成15年度末で34.42%（53戸）となっているが、空き家が多い理由とその対策を伺いたい。

**まちづくり部長** 当該賃貸住宅の入居率の低下は、国の制度による傾斜家賃の割高感や民間の分譲マンショ

ンの低価格化、さらには、低金利による住宅ローン等の割安感が原因ではないかと考えている。

こうした状況は、全国的な課題でもあることから、引き続き国に対して制度改善の要望を行うほか、特に空き家の多い4団地の市営住宅化等についても検討を重ねていきたい。

## 土木 猪名川河川敷の整備計画を示せ “呉服橋周辺～東久代公園”

**議員** 呉服橋周辺から東久代公園までの猪名川河川敷については、市民が

散策などが楽しめるような、安全で環境の整った河川敷にすべきであると考えてるが、今後の整備計画を伺いたい。

**土木部長** 本年5月に策定された「淀川水系河川整備計画」の基礎案によると、下加茂地区では河川形状の修復が、また、東久代地区では堤防の決壊による被害の回避・軽減を目標とした堤防補強が、それぞれ具体的な整備内容となっている。

東久代公園までの散策道については、最明寺川との合流点の形状などから難しい面もあるが、今後とも、猪名川河川事務所等と連携を密にしながら、環境整備に努めていきたい。

## 商業 「コミュニティビジネス」 市の支援策を問う

**議員** 福祉サービスや商店街の活性化など、地域に役立つことを目的とした「コミュニティビジネス」が注目されている。

このコミュニティビジネスに対する市の支援策について伺いたい。

**市民生活部長** 市商工会青年部の30周年記念事業としてプロデュースさ

れた「創っ店」をベースに、コミュニティビジネスの事業化に向けて、運営する組織母体等の検討をしているところである。

今後、商工会や商店街等と調整を図りながら、できるだけ早い時期に実施できるよう支援をしていきたいと考えている。

## 商業 小規模店舗の「モバイル商店街」 サービス開始の働きかけを

**議員** 個人消費の低迷が続く中、小規模店舗は大型店のように大々的な情報提供ができない状況にある。

先進都市では、コストを抑えながら宣伝効果を高める、携帯電話を利用した「モバイル（携帯電話）商店

街サービス」を開始している事例もあるが、本市の商店街等に働きかける考えはないか。

**市民生活部長** モバイル商店街サービスは、商店街等から登録者へ直接送信できることから、各店の商品情報や特色あるサービスが効果的に発信できる手段である。

今後は、先進都市で実施しているサービスの利点・欠点を十分に調査し、研究を深めながら、商店街等へ情報提供をしていきたい。



## 生活安全 「生活安全の推進に関する条例」施行後の 具体的な活動状況等を示せ

**議員** 安全で住みよいまちづくりを目指し、本市では、平成11年6月1日に「生活安全の推進に関する条例」が施行されたが、犯罪件数を見ると、平成11年から平成15年にかけて倍近くに増えている。

条例施行後に実施した施策や今後の対応策について伺いたい。

**総務部長** 本市では、生活安全推進連絡協議会を設置し、川西警察署や各コミュニティ代表の方々に参加を願い、情報交換等を行ってきている。

今後も、警察や防犯協会等の関係団体と連携を強化し、防犯に対する市民意識を高めるよう、きめ細かな広報活動等に取り組んでいきたい。

### 受理した陳情

- 精神保健福祉の施策充実に関する陳情書
- 「保育所運営費の一般財源化及び施設整備費の削減」に関する意見書提出の陳情書
- 要望書（障害者福祉に関する要望）
- 平成16年度 要望書（障害者福祉施策に関する要望）
- 「大阪国際空港の今後の運用のあり方」について（要望）
- 要望書（障害者福祉に関する要望）
- 要望書（グループホームのフェンス・門扉の援助等に関する件）
- 公民館貸館の有料化についての要望書
- 陳情書（教育基本法「改正」ではなく、教育基本法に基づく施策を進めることを求める意見書を政府等に提出することを求める件）

### 一般質問項目（掲載分を除く）

- 川西市の治安状況把握について
- 市民生活の安心・安全を確保するための行政対策について
- 市民生活や学校生活における防犯や防災への意識の高揚と啓発について
- 「市民生活安全」の業務と窓口の一化について
- キャリアプランの作成について
- 庁内公募制と希望格制度について
- 職員研修の充実について
- 人事評価制度導入のための評価者研修について
- 民間経験者の登用について
- 採用情報の積極的な発信について
- 採用プロセスの変更について
- 市民に誇れる開かれた行政サービスの実現のための行政ISO9001の認証取得について
- 平野駅前旧バスロータリー1階の有効活用について
- 市行政としての業務委託の考え方について
- 国庫補助金削減の動きに対する市の考え方について
- 児童虐待予防を踏まえた子育て支援事業における子育てリーダー育成について
- 「うつ病」対策における啓発・相談事業の取り組みについて

- ホームレスの実態と自立支援について
- 緑台老人福祉センターの教養娯楽室及び集会室の有効活用について
- 現行の福祉医療費助成制度を守り抜く考えについて
- 国民健康保険医療費等の一部負担金減免について
- 住宅内に繁茂する庭樹の処理について
- 「広域ごみ処理施設運営委員会」の設置について
- 特定優良賃貸住宅の現状と今後のあり方について
- 公園への「思い出ベンチ」設置の考え方について
- 多田駅周辺の自転車駐車対策と多田自転車駐車場の管理・運営に係る改善について
- 中央北地区開発における生活再建に対する補償について
- 「川西ゆうあい住宅」の所管部署について
- 歩車分離信号の導入について
- 各地域における公園の管理運営について
- 救急救命士による特定行為の年間及び月間の件数と救命率について
- メディカルコントロール体制の構築について
- 学校選択制度導入に伴う関係者への周知について
- 校区変更で関係者と協議することについて
- 校区外通学の安全確保について

- 幼稚園園区自由化による弊害について
- 公立中学校における体育系部活動の現状と当該部活動に対する評価や認識について
- 体育系部活動に関するニーズへの対処方法について
- 児童育成クラブにおける現状課題と今後の意義や役割について
- 教材園や観賞園の木々を育てるための雨水貯留槽設置について
- 雨水による浸水被害防止に向けた浸透ます設置について
- 余裕教室の管理状況と地域活動への開放について
- 川西市生涯学習短期大学「レフネック」の充実と他の生涯学習施設との連携などについて
- 県企業庁から受入している水をより安く購入するための取り組みについて
- 水道事業経営において資産を取り崩して対応することについて
- 水道事業の全体像を再構築することについて
- 一般会計から水道事業会計への補填を増やすことについて
- 市立川西病院における駐車場有料化に伴う進捗状況と実施時期及び人と車の分離通行整備について
- 市立川西病院における清掃業務の現状について

### 一般質問発言議員（発言順）

久保 義孝  
角谷 悠子  
安田 忠司  
住田 由之輔  
菅原 巖  
北上 哲仁  
黒田 靖敏  
岩田 泰雄  
越田 謙治郎  
土谷 一郎  
倉谷 八千子  
向井 陽子  
江見 輝男  
多久和 桂子  
黒田 美智  
横谷 弘務  
大谷 真智子



# 常任委員会報告

今期定例会の常任委員会で審査された議案は、総務委員会4件、文教公企委員会1件、厚生経済委員会1件、建設委員会1件、四つの委員会に分割付託された補正予算案1件、総務・建設の二つの委員会に分割付託された補正予算案1件の計9件です。  
 ここでは、各委員会の審査における質疑などの一部について、その要旨を掲載しています。

## 丹波少年自然の家 事務組合規約の変更を可決

### 一般会計(教育費)補正予算も 文教公企常任委員会

**■丹波少年自然の家事務組合を組織する地方公共団体の数の増減及び丹波少年自然の家事務組合規約の変更について**

本案は、合併により「丹波市」が設立されるのに伴い、丹波少年自然の家事務組合を組織する地方公共団体の数に増減が生じるため、同組合規約の変更について、関係市町の議会の議決を経ようとするものである。

**問** 組合議員数が28名から18名へと10名減員されようとしているが、その根拠について伺いたい。



## 一般会計(市民活動費)補正予算を可決

### 自治会館整備事業補助金の追加 厚生経済常任委員会

**■平成16年度川西市一般会計補正予算（第2回）〈分割付託〉**

**問** 今回の補正では、自治会館整備事業補助金336万8000円が追加されようとしているが、その補助基準について伺いたい。

**答** 同補助金は、自治会館の新築費用1500万円以上で450万円を、増改築では750万円以上で225万円を限度額とし、整備事業費の10分の3を基本として補助することと

**答** 組合議員は、8市7町の市町長と議会議長を充てることとなっており、その中から選出される管理者と副管理者の2名を除く、28名で構成されている。

今回、氷上郡の6町が合併し丹波市となることにより、組合を構成する市町数が9市1町となるため、20名から正副管理者を除いた18名が議員となる。

**■平成16年度川西市一般会計補正予算（第2回）〈分割付託〉**

**問** 今回の補正では、個人住宅建設に伴う文化財の発掘調査費用が追加されようとしている。

その調査によって発掘された文化財の保存方法について、市の対応を伺いたい。

**答** 個人住宅用地から発掘した文化財は、写真を含めた報告書を年度ごとに作成し、記録として保存している。

また、重要な遺跡地などの場合には、保存に向けた協議をすることとしている。

**■平成16年度川西市介護保険事業特別会計補正予算（第1回）**

本補正は、平成15年度の介護サービス等の保険給付額に応じ交付された国・県の介護給付費負担金の精算に伴い、概算で受けていた交付額が1601万3000円の超過となったため、平成16年度の歳入歳出予算において同額を追加し、国・県へ返還しようとするものである。

- 災害対応特殊救急自動車の買入れ（同）  
 ○災害対応特殊消防ポンプ自動車・CDーI型の買入れ（同）  
 ○丹波少年自然の家事務組合を組織する地方公共団体の数の増減及び丹波少年自然の家事務組合規約の変更（文教公企）

**■賛成多数■**  
**〈補正予算〉**  
 ○平成16年度川西市一般会計第3回補正（総務・建設）

**〈決算〉**  
 ○平成15年度川西市水道事業会計決算認定（公企会計決算特別委）  
 ○平成15年度川西市病院事業会計決算認定（同）

**■継続審査■**  
**〈決算〉**  
 ○平成15年度川西市一般会計決算認定（一般会計決算特別委）  
 ○平成15年度川西市国民健康保険事業特

別会計決算認定（特別会計決算特別委）  
 ○平成15年度川西市老人保健事業特別会計決算認定（同）  
 ○平成15年度川西市農業共済事業特別会計決算認定（同）  
 ○平成15年度川西市交通災害共済事業特別会計決算認定（同）  
 ○平成15年度川西市下水道事業特別会計決算認定（同）  
 ○平成15年度川西市駐車場事業特別会計決算認定（同）  
 ○平成15年度川西市住宅街区整備用地先行取得事業特別会計決算認定（同）  
 ○平成15年度川西市介護保険事業特別会計決算認定（同）

**【請願】**  
**■採択■**  
 ○日本郵政公社の堅持を求める請願書

## 災害対応特殊救急自動車の買入れを審議

### 「中央北地区整備事業」関連経費の補正も 総務常任委員会

**■災害対応特殊救急自動車の買入れについて**

本案は、北消防署に配備している高規格救急自動車の老朽化が著しいため、国庫補助を受けて、高度救命処置用資機材を装備した災害対応特殊救急自動車に買い換えようとするものである。

**問** 今回の災害対応特殊救急自動車の購入契約の方法を随意契約とした経過について伺いたい。

**答** 契約事務については、適正化を図るため絶えず改善に努めている。

今回の救急自動車の買入れは、指名競争入札による事務を進めていたが、指名した3社のうち2社が、急きょ入札参加の辞退及び不参加となったため、入札行為の不成立により、見積もり合わせによる随意契約としたものである。

**■平成16年度川西市一般会計補正予算（第3回）〈分割付託〉**

**問** 本補正は、中央北地区整備事業に係る皮革工場の移転補償交渉等が最終段階に至ったとして、同事業を推進する川西市都市整備公社の運営資金の借り入れに対して、市がその融資機関に行う損失補償の債務負

## 一般会計(都市計画費)補正予算で論議

### 火打前処理場の廃止時期など 建設常任委員会

**■平成16年度川西市一般会計補正予算（第3回）〈分割付託〉**

**問** 今回の補正は、中央北地区整備事業における皮革工場等の移転補償交渉にめどが立ったとして、その事業費が追加されようとしているが、移転補償完了後における火打前処理場の廃止時期について伺いたい。

**答** 当該処理場の廃止時期については、今後の補償交渉の進捗と皮革組合等との協議により決定することになるため、現時点では未確定ではあるが、原則的には平成17年3月末と考えている。

**反対意見** 中央北地区整備事業の先行きが依然として不透明である中で、今回の補償のあり方やその内容については理解しがたいものとなっており、本補正案には賛成できない。

**■川西市改良住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正す**

担行為（地方公共団体が建設工事をしたり土地を購入する場合、数年度にわたる債務を負担する契約を結ぶなど、将来の財政支出を約束する行為を予算として定めるもの。）を102億7000万円から138億円に変更しようとしているが、増額要因について伺いたい。

**答** 今回の事業費増額は、事業進展に伴うものであり、建物など財産権の補償では、物件調査時点での対象件数の増、あるいは、建物の総床面積の実測値増によるもので、約11億円と積算している。また、事業主や従業員の生活再建補償についても追加しようとするものである。

**反対意見** 中央北地区整備事業の将来の見通しが不透明なことや、営業を続けたい意向の方との話し合いも不十分と思える中で、増額補正された本案には賛成できない。

**賛成意見** 川西市の地場産業であり、世界に誇れる皮革産業が無くなることは、地元の方々にとっても、市にとっても英断である。今後の土地利用については、川西市の将来を見据え、市の最重点課題として英知を結集し、積極的に取り組んでいかれるよう要望し、本案に賛成する。

## 一般会計(都市計画費)補正予算で論議

### 火打前処理場の廃止時期など 建設常任委員会

**る条例の制定について**  
 本案は、改良住宅日高団地（B－2棟）が竣工することに伴い、その家賃月額と同敷地内に整備する駐車場の使用料月額を定めようとするものである。

**問** B－2棟の建設については、用地買収に長期間を要したことから、入居待機者の状況について伺いたい。

**答** 民間借家で6世帯、仮設住宅で2世帯が待機されており、今回、これら8世帯全てが入居される予定である。



## 審議案件

**■全員賛成■**  
**〈条例の一部改正〉**  
 ○川西市改良住宅の設置及び管理に関する条例（建設）

**〈補正予算〉**  
 ○平成16年度川西市一般会計第2回補正（各委分割付託）  
 ○平成16年度川西市介護保険事業特別会計第1回補正（厚生経済）

**〈その他〉**  
 ○教育委員会委員の選任  
 ○兵庫県市町村職員退職手当組合規約の変更（総務）  
 ○兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び兵庫県市町村職員退職手当組合規約の変更（同）

○災害対応特殊救急自動車の買入れ（同）  
 ○災害対応特殊消防ポンプ自動車・CDーI型の買入れ（同）  
 ○丹波少年自然の家事務組合を組織する地方公共団体の数の増減及び丹波少年自然の家事務組合規約の変更（文教公企）

**■賛成多数■**  
**〈補正予算〉**  
 ○平成16年度川西市一般会計第3回補正（総務・建設）

**〈決算〉**  
 ○平成15年度川西市水道事業会計決算認定（公企会計決算特別委）  
 ○平成15年度川西市病院事業会計決算認定（同）

**■継続審査■**  
**〈決算〉**  
 ○平成15年度川西市一般会計決算認定（一般会計決算特別委）  
 ○平成15年度川西市国民健康保険事業特

別会計決算認定（特別会計決算特別委）  
 ○平成15年度川西市老人保健事業特別会計決算認定（同）  
 ○平成15年度川西市農業共済事業特別会計決算認定（同）  
 ○平成15年度川西市交通災害共済事業特別会計決算認定（同）  
 ○平成15年度川西市下水道事業特別会計決算認定（同）  
 ○平成15年度川西市駐車場事業特別会計決算認定（同）  
 ○平成15年度川西市住宅街区整備用地先行取得事業特別会計決算認定（同）  
 ○平成15年度川西市介護保険事業特別会計決算認定（同）

**【請願】**  
**■採択■**  
 ○日本郵政公社の堅持を求める請願書

## 傍聴にお越しください

川西市議会では、本会議はもとより、議会運営委員会をはじめ、常任・特別委員会など、すべての会議を公開しています。これらの会議では、皆さんの日常生活に関わりの深い重要な事柄が審議・審査されています。市の方針や議会活動を知るよい機会ともなりますので、ぜひ傍聴にお越しください。

なお、次の12月定例会は、12月1日から開かれる予定です。これらの会議の開催日程等については、市議会事務局（TEL：740－1255）にお問い合わせいただくか、市議会ホームページ（<http://www.city.kawanishi.hyogo.jp>）をご覧ください。

## 傍聴にお越しください

川西市議会では、本会議はもとより、議会運営委員会をはじめ、常任・特別委員会など、すべての会議を公開しています。これらの会議では、皆さんの日常生活に関わりの深い重要な事柄が審議・審査されています。市の方針や議会活動を知るよい機会ともなりますので、ぜひ傍聴にお越しください。

なお、次の12月定例会は、12月1日から開かれる予定です。これらの会議の開催日程等については、市議会事務局（TEL：740－1255）にお問い合わせいただくか、市議会ホームページ（<http://www.city.kawanishi.hyogo.jp>）をご覧ください。

## 市議会新広報委員

10月の議会役員の選出に伴い、市議会広報委員会のメンバーが新たに決まりました。今後とも、よろしくお願いいたします。

委員長 江見 輝男  
 副委員長 黒田 美智  
 委員 北上 哲仁  
       倉谷 八千子  
       吉田 進  
       吉富 幸夫  
       梶田 忠勝  
       越田謙治郎  
       安田 忠司  
       菅原 巖  
       黒田 靖敏